

STAR

シリンドカッタ

取扱説明書・部品表

製品コード	K71068
型 式	SCH1560
製品コード	K71069
型 式	SCH1860
製品コード	K71070
型 式	SCH2110

“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

スター農機株式会社

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の正しい安全な使い方、保守点検等について記載しております。本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになって、本機の構造等をじゅうぶんご理解ください。

なお、仕様等の変更により、お求めいただいた製品と、本書の内容やイラストの一部が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お読みになった後、必ず大切に保管し、わからないことがあったときは、いつでも取り出してご利用できるようにしておいてください。

■ 危険防止

この取扱説明書では、必ず守っていただきたい重要な注意事項について、次のように表示しています。

1. 安全のため必ず守っていただきたいこと。

危険 ……もし守らないと、死亡又は重傷事故を引き起こします。

警告 ……もし守らないと、重傷事故を引き起こすことがあります。

注意 ……もし守らないと、負傷事故を引き起こすことがあります。

2. 機械の損傷を防ぐため必ず守っていただきたいこと。

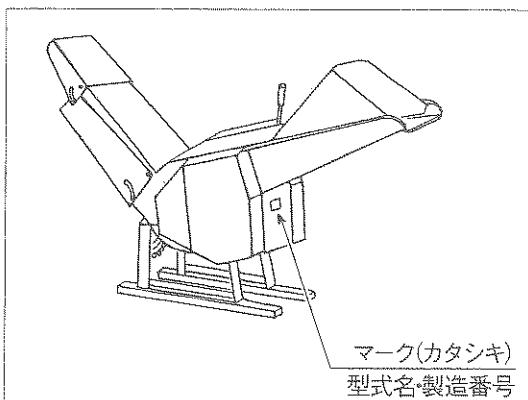
重要 ……もし守らないと、機械の故障や損傷につながります。

■ ご不明な点や不具合がありましたら

本書や本機についてご不明な点や、不具合がありましたら、無理に使用せず、ご購入店または弊社（本書のうら表紙に記載）までお問合せください。

軽い故障でも重大事故につながることがありますので、早期発見に心掛け、早めに整備してください。

故障や不具合が発生したときは、型式名と製造番号を必ずご連絡ください。



■ 警告

- 本機はワラ・牧草類・残幹切断用として設計されています。この他の用途には使用できません。
- 改造して使用することは、しないでください。



注意 安全のため必ずお守りください

使用前にこの取扱説明書をよく読み、理解する

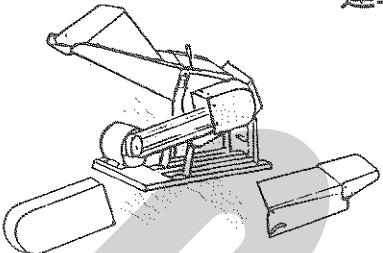
機械を他人に貸す場合は取扱い方法をよく説明し、あらかじめ取扱説明書をよく読ませる

作業に合った服装

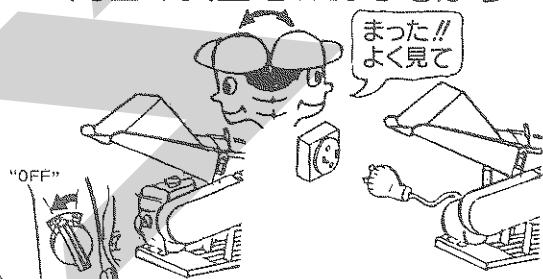


(軍手禁止)

カバーは必ず取付けてから運転

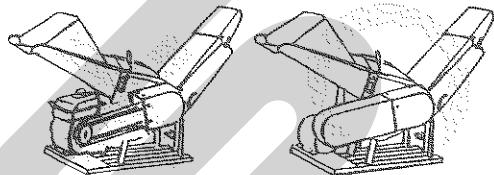


原動機の始動は周囲の安全を確認してから

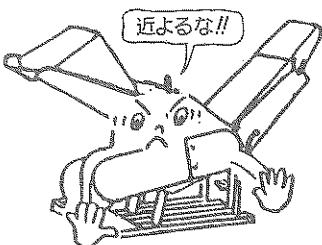


"OFF"

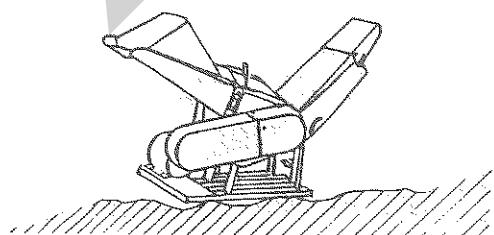
原動機とカッタ間の回転部は必ず防護



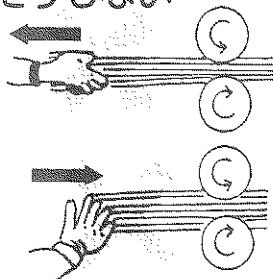
回転中は人を近づけない



設置は水平でしっかりした所



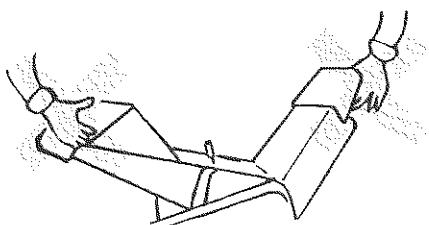
供給物を無理に引っ張ったり押し込んだりしない



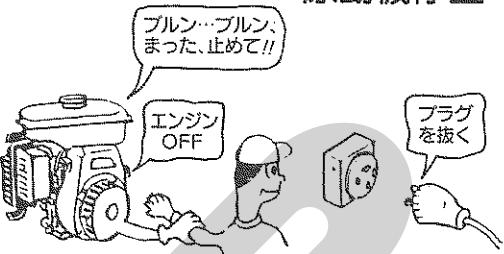


注意 安全のため必ずお守りください

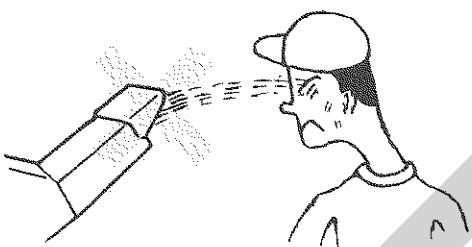
回転中は供給口や吐出口へ
絶対に手を入れない



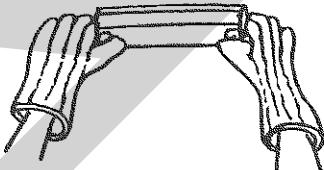
機械から離れる時は必ず
原動機停止



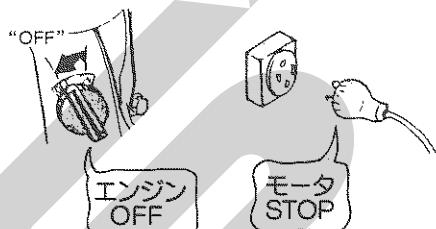
吐出口を人や家畜に向けない



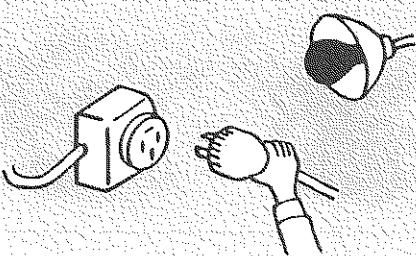
刃物の点検・交換時は厚手の
革手袋着用



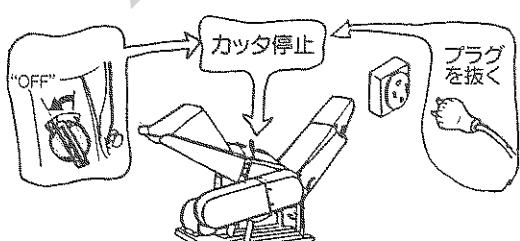
異状発生時はすぐ原動機停止



停電やブレーカ作動時はすぐ
スイッチを切る



点検は原動機を停止し、カッタ
が止まってから

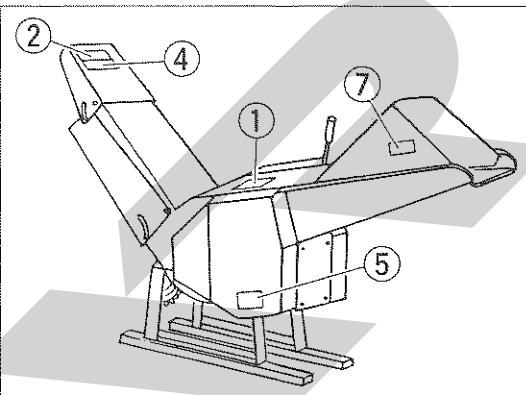


⚠ 注意 安全のため必ずお守りください

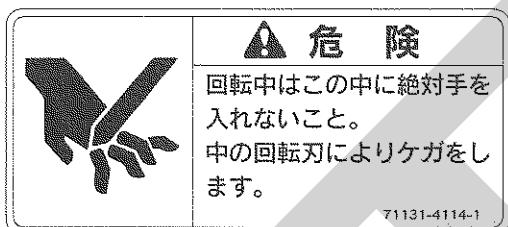
使用前に安全ラベルをよく読む

●カッタには次の安全ラベルが貼ってあります。よくお読みになって、理解した上で作業してください。

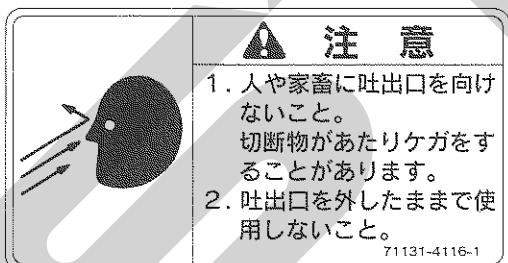
① 品番 71131-4115-1



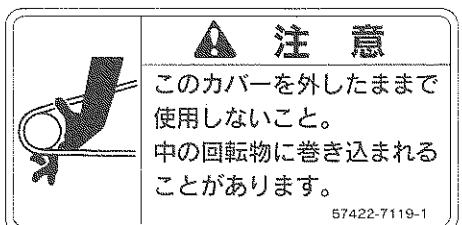
② 品番 71131-4114-1



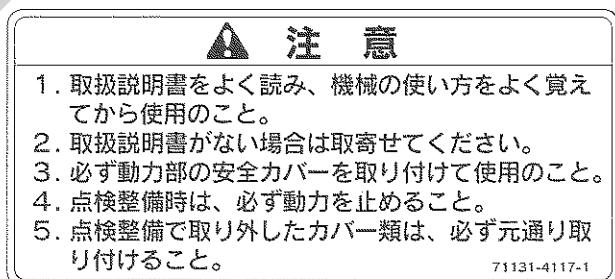
④ 品番 71131-4116-1



⑤ 品番 57422-7119-1



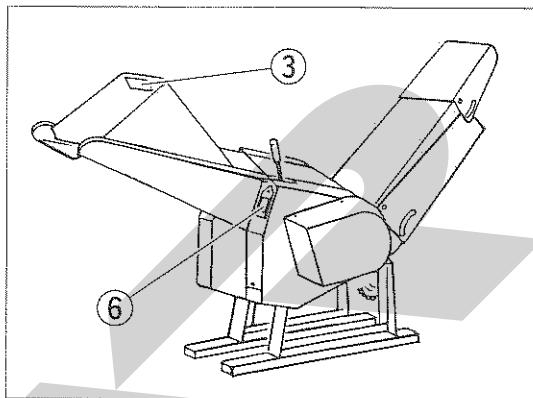
⑦ 品番 71131-4117-1



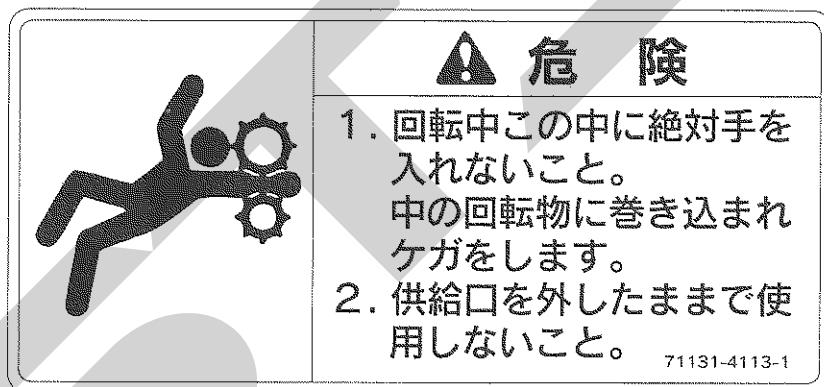


注意

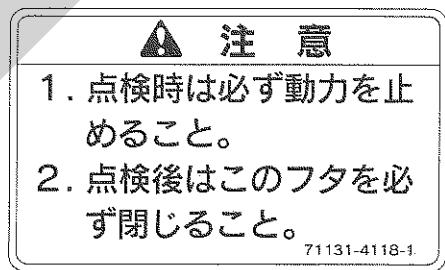
安全のため必ずお守りください



③ 品番 71131-4113-1

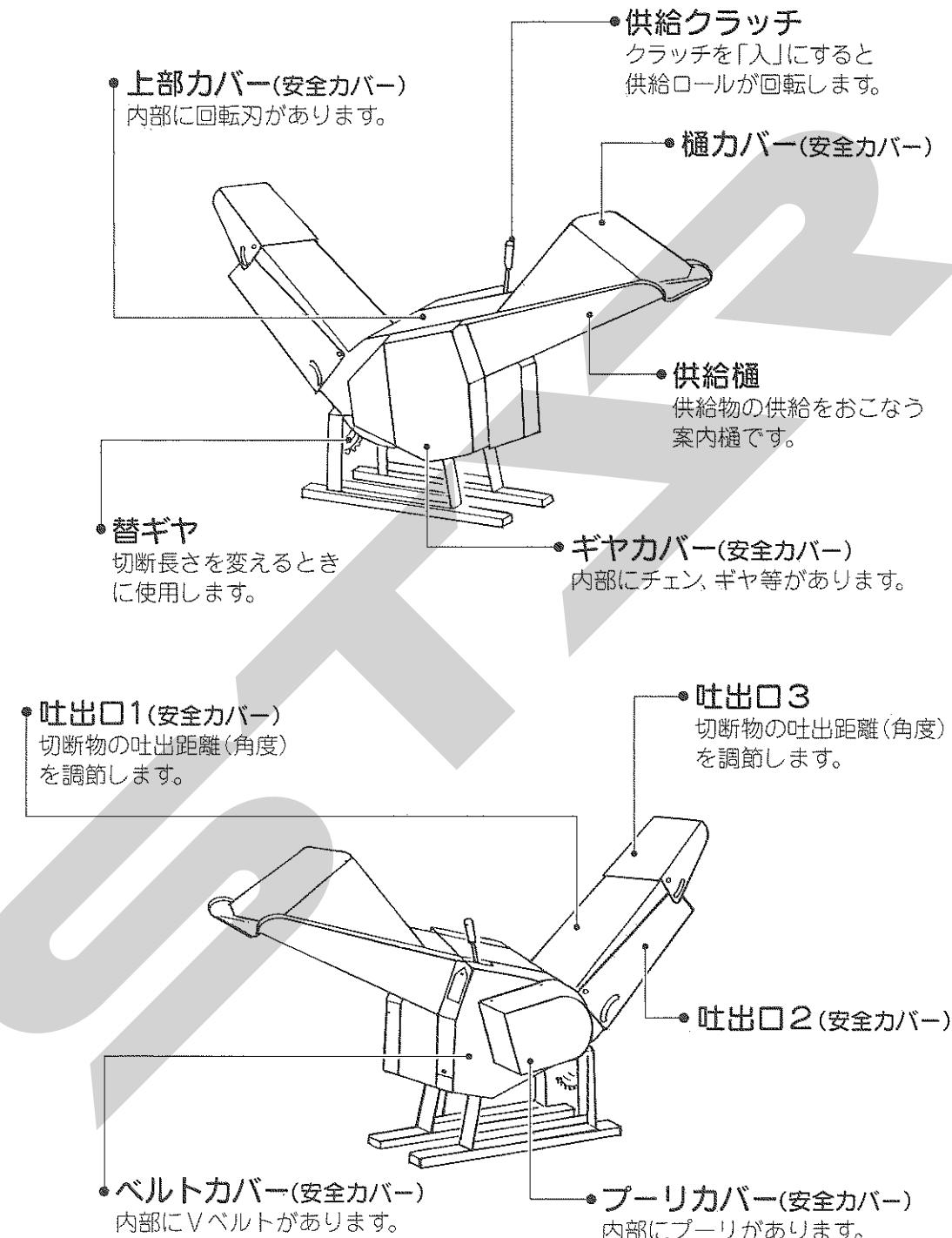


⑥ 品番 71131-4118-1



- ラベルはいつもきれいにし、警告がハッキリと見えるようにしてください。
- ラベルが損傷・破損した場合は新しいラベルと交換してください。
- 安全ラベルを貼ってある部品を交換したときは、必ず新しい安全ラベルも取り寄せ、取り外した部品と同じ場所に貼ってください。

各部の名称とはたらき



使用前の準備

△ 注意

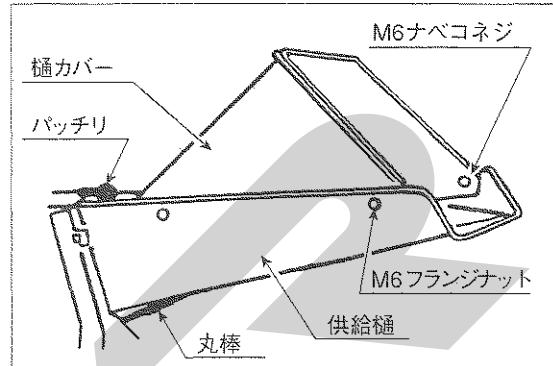
- 準備作業は必ず原動機を停止した状態で行ってください。

1. 供給桶・権力バーの組付け

- ①供給桶に権力バーを組付ける。

M6×12ナベコネジ 4個
M6フランジナット 4個

- ②供給桶をカッタ本体の丸棒に引掛け、パッチリで固定する。



2. 吐出口1・2・3、持手の組付け

- ①吐出口1・2をカッタ排出部へ組付ける。

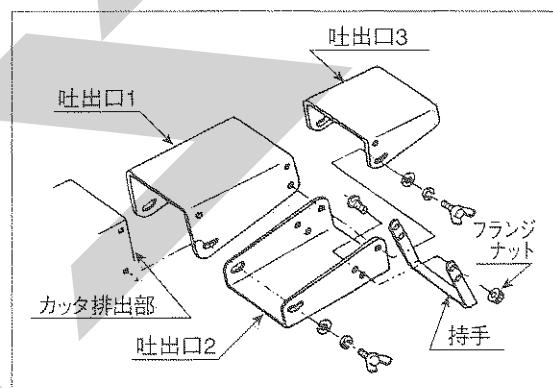
M6×15チョウボルト 4個
M6平座金 2個
M6バネ座金 4個

- ②吐出口3を吐出口1・2に組付ける。

M6×15チョウボルト 4個
M6平座金 2個
M6バネ座金 4個

- ③持手を吐出口2に組付ける。

M6×12ナベコネジ 4個
M6フランジナット 4個



3. 設置場所の選定

凹凸のない平坦で水平な場所を選んで設置します。

△ 注意

- 不安定な場所に設置すると、作業中に移動したり、転倒したりする危険があります。
- 作業中はホコリ・ゴミ等が発生します。通気性の良い所に設置してください。
- 火気のある所には絶対設置しないでください。切断ワラ等に引火し、火災の恐れがあります。

4. 回転数の設定

カッタ主軸回転数は650～800min⁻¹(rpm)に設定します。

原動機ブーリ径は右表を参照して選定してください。

重 紹

- 850min⁻¹(rpm)以上は回転させないでください。回転数が高いと機械寿命が低下します。
- 過乾燥材・湿った生牧草等の難排出材料を切断する場合は800min⁻¹(rpm)に設定してください。回転数が低いと吐出口が詰まります。
- 切断長を120mm以上にするときは800min⁻¹(rpm)に設定してください。

原動機ブーリ選定表(インチ)

原動機 回転数 (min ⁻¹ (rpm))	主軸回転数	
	650min ⁻¹ (rpm)の時	800min ⁻¹ (rpm)の時
1,800	B型Vブーリ	3 1/2"
1,700		3 1/2"
1,500	3 1/2"	4 "
1,400	3 1/2"	4 1/2"

5. 原動機のセット

①原動機の出力は右表を参照して選定してください。

重 要

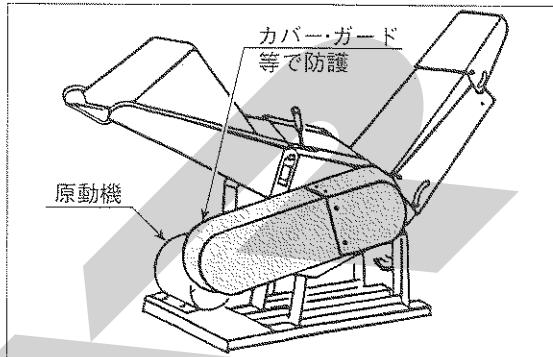
- これ以上のものを使用すると破損する場合があります。

②原動機のブーリと主軸ブーリのセンターを合わせ、作業中移動することのないよう、原動機をしっかりと固定し、ベルトを掛けます。

③回転方向をカッタの矢印ラベル方向に合わせます。

④原動機のブーリとベルトの露出部を危険のないようにカバー・ガード等で防護します。

	SCH1560	SCH1860	SCH2110
モータ(kW)	0.4~1.5	0.75~2.2	0.75~2.2
エンジン (kW(PS))	2.9~4.4 (4~6)	3.7~5.2 (5~7)	3.7~5.2 (5~7)



△ 注意

- 原動機とカッタ間の回転部・伝導ベルトは必ずカバー・ガード等で危険のないよう防護してください。防護なしで使用すると、回転体に巻き込まれケガをすることがあります。
- 原動機にエンジンを使用する場合
 - エンジンの高温部に直接ゴミ等がかからないよう、カバー等で被ってください。高温部にゴミがかかると火災の原因となります。
- 原動機にモータを使用する場合
 - 緊急時にすぐに停止できるよう、作業位置の近くにスイッチを設けてください。
 - 火災防止のため、必ずブレーカーの設置された電源盤から電源をとってください。
 - 火災防止のため、モータ容量に合った電源コードを使用し、コードの接続は確実に行なつてください。
 - 感電防止のため、必ずアースを適切に接続してください。

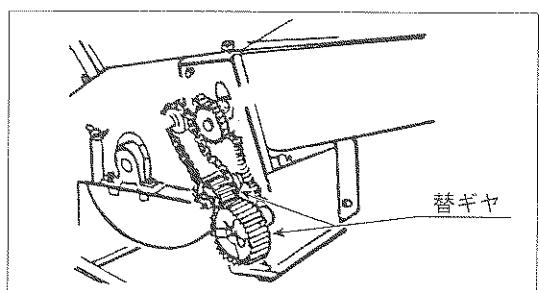
6. 切断長の設定

切断長さは替ギヤ4枚とワリブーリの組合せで8種類の選定ができます。

ワリブーリの調節は主軸ブーリ側（外側）の押しネジをゆるめ、固定位置を移動して変速します。

重 要

- ワリブーリを調節した時は、必ず供給ロール伝動ベルトの張りも調節してください。
(P.12参照)



主軸ブーリ ワリブーリ Vベルト	18mm	30mm	95mm	140mm
	15mm	25mm	80mm	120mm
	T42	T36	T20	T14
	T14	T20	T36	T42

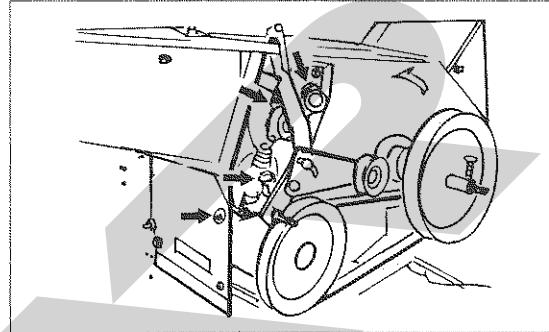
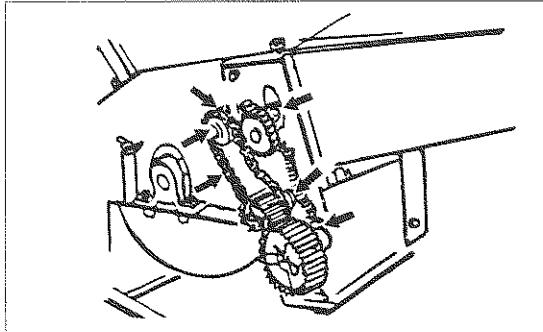
毎日作業前の点検

⚠ 注意

- 点検作業は必ず原動機を停止し、カッタの回転が止まってから行ってください。
- 点検で外したカバー類は、必ず元通り取付けてください。

1. カッタへの注油

次の箇所には毎日作業前に必ず適量注油してください。



重 要

- 毎日の注油をおこたると機械寿命が低下します。

2. 原動機・カッタの掃除

原動機・カッタ及びその周辺のゴミ・切ワラ等を毎日作業前にきれいに取除いてください。
カバー内部のゴミ溜まり等も取除いてください。

⚠ 注意

- 原動機の高温部にワラクズ・ゴミ等があると火災の原因となります。
- 原動機の冷却風の通路がゴミ等でふさがると、過熱して火災の原因となります。

3. 刃物の接触

- ① カッタの主軸を手でゆっくり回転し、回転刃と固定刃の接触がないか確認してください。
もし、接触があれば、スキマ調節をしてください。(P 11参照)
- ② 刃物取付ボルトがゆるんでいないか確認してください。もし、ゆるんでいる時は、締め直してください。
- ③ その他異状がないか確認し、異状があればそのまま使用せず、すぐに処置してください。
(P 13参照)

⚠ 注意

- 刃物が接触したり、ボルトがゆるい状態では絶対に回転させないでください。刃先が欠けて飛散し、傷害事故になることがあります。

作業のしかた

⚠ 危険

- カッタ回転中は供給口・吐出口の中に絶対手を入れないでください。中の回転刃で大ケガをします。

⚠ 注意

- カバー類を外したままで回転させないでください。回転体に巻き込まれケガをします。
- 吐出口を人や家畜及び火気に向けないでください。切断物が飛散して傷害事故や火災になることがあります。
- カッタ回転中は周囲に人を近づけないでください。特に子供さん達に注意してください。
- 作業中に詰まり等の異状が発生した場合は、すぐに原動機を停止し、カッタの回転が止まつてから点検してください。
- 機械から離れる場合は、必ず原動機を停止してください。
- 作業中に停電または電源ブレーカーが作動してモータが停止した場合は、すぐにスイッチを切るか、プラグを抜いてください。通電状態で電気が復帰すると、突然カッタが回転し、大変危険です。

1. カッタ作業

- ① 原動機を始動します。

⚠ 注意

- 周囲の安全をじゅうぶん確認してから始動してください。原動機の始動と同時にカッタも回転します。
- 必ず供給クラッチを「切」にしてから、始動してください。

- ② 供給クラッチを「入」にします。

- ③ 供給物を供給槽に載せ、供給します。

⚠ 注意

- 車手は使用しないでください。供給ロールに巻き込まれて大ケガをする恐れがあります。
- 供給物を引っ張ったり、押し込んだり、附着物を手で取ったりすることは絶対しないでください。
- 供給物に異物(石・工具・金属等)が混入しないように注意してください。突発的に思わず方向に飛散し、事故につながることがあります。

重要

- 直径20mm以上の残幹は供給しないでください。
- ワラ束が大きい場合は半分ずらして供給してください。
- 梱包牧草はよくほぐし、くい込み易いように先端を薄くして供給してください。

2. 放出距離の調節

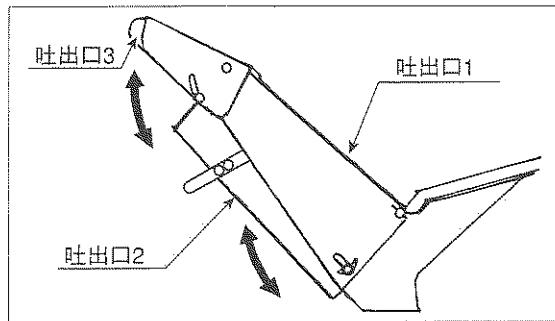
⚠ 注意

- 吐出口の調節は必ず原動機を停止してから行ってください。

切断物の放出距離は吐出口1・2、吐出口3の角度で調節します。

重要

- 切断長が120mm以上の場合は、吐出口3を水平より下げないでください。
- 切断物が軽いときは、吐出口1・2を上限まで上げてください。
- 湿った生牧草のときは、吐出口1・2を下限まで下げてください。



定期点検と調節

▲注意

- 点検・調節は必ず原動機を停止し、カッタの回転が止まってから行なってください。

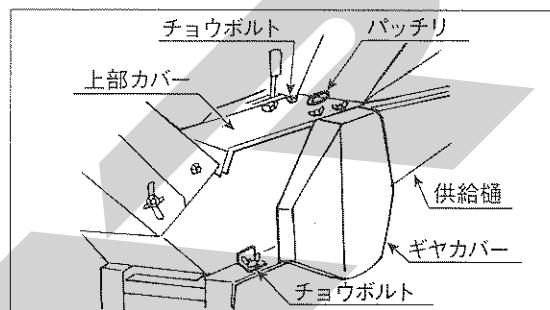
1. 刃物の交換・研磨と調節

▲注意

- 刃物の点検・交換・調節・研磨は厚手の革手袋を着用して行なってください。鋭利な刃先でケガをすることがあります。
- 刃物の交換・研磨時は、必ず刃のスキマ調節をして、ネジを確実に締めてください。

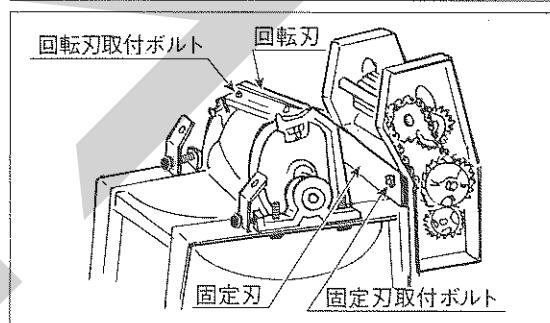
■回転刃の交換

- ①パッチリを解除して供給槽を外します。
- ②チョウボルトをゆるめ、ギヤカバーを外します。
- ③チョウボルトを外し、上部カバーを外します。
- ④回転刃取付ボルトを外し、回転刃を外します。
- ⑤取付けは取付面をよく掃除して、逆の順序で行ないます。



■固定刃の交換

- ①固定刃取付ボルトを外し、固定刃を外します。
- ②取付けは取付面をよく掃除して、逆の順序で行ないます。



■刃物の研磨

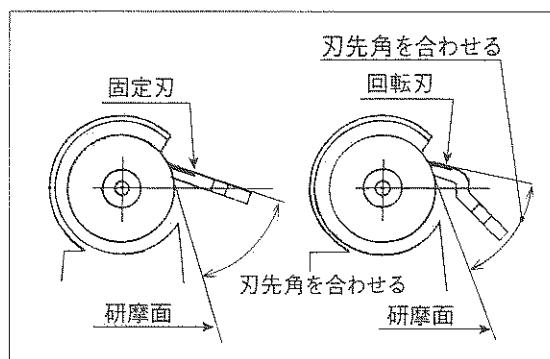
▲注意

- 研磨時は安全のため必ず保護メガネを着用してください。

研磨機（水砥石）に刃物の刃先角を合わせて研磨します。

■重要

- 刃物の研磨面を間違えないでください。
- 回転刃は取外した面に同じ回転刃を取付けてください。スキマ調節が楽に行なえます。
- 刃先が焼けないよう注意してください。

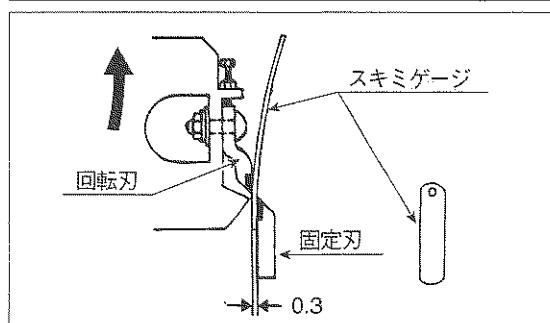


■刃のスキマ調節

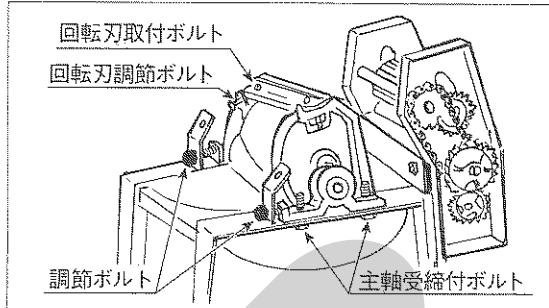
回転刃と固定刃のスキマは附属品のスキミゲージで0.2~0.35mmに調節します。

スキミゲージを固定刃に垂直に当て、回転刃を矢印方向に手で軽く回し、スキミゲージが刃物で軽くはさまれ通過する程度が適正です。

刃のスキマは、刃の中央と両端の3箇所で確認してください。

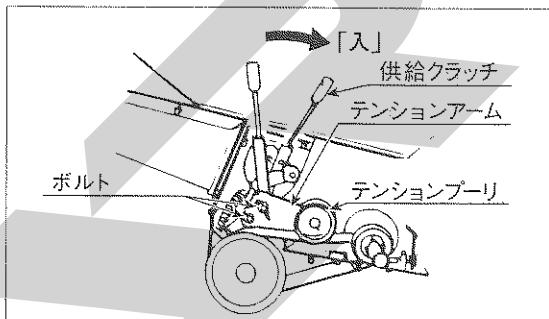


- ①主軸受締付ボルトをゆるめ、調節ボルトで主軸受を出し入れして調節します。
- ②他の1枚は回転刃取付ボルトをゆるめ、回転刃調節ボルトで調節します。
- ③調節後、ゆるめたボルトは確実に締付けてください。



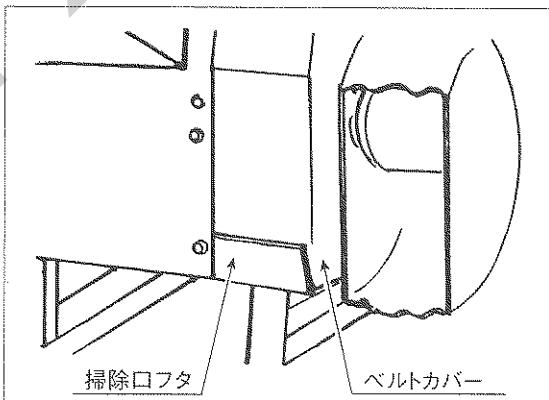
2. 供給ロール伝動ベルトの張り調節

- ①供給クラッチを「入」の位置にします。
- ②テンションアームのボルトをゆるめ、テンションブーリをベルトに強く押し当てた状態でボルトを固定します。



長期格納

- ①各カバーを外し、附着・堆積したワラクス等を取り除いてください。
ベルトカバー内のゴミは掃除口フタを開いて掃除してください。
- ②注油箇所にじゅうぶん注油してください。
(P9参照)
- ③ボルト・ナット等のゆるみを調べ、ゆるんでいたら締め直してください。
- ④風雨のあたらない、ゴミのない乾燥した場所へ保管してください。



不調の原因と処置

▲注意

- 点検・整備は必ず原動機を停止し、カッタの回転が止まってから行なってください。

現象	原因	処置
供給物が喰い込まない。	束が大きい。	束を半分ずらす。
	供給量が多い。	供給量をへらす。
	小枝が広く張った残幹。	供給口の幅に合わせて枝を切る。
	残幹が太い(直径20mm以上)。	直径20mm以下にする。
	ベルトの張りがゆるく、伸びている。	ベルトを張る。
切断部で詰まる。	供給量が多い。	供給量をへらす。
	カッタベルトスリップ。	ベルトを張る。
	原動機の容量が小さい。	容量を上げる。
	回転数が低い。	回転数を高くする。
	刃物が摩耗し、切れ味が悪い。	研磨する。
	回転刃・固定刃のスキマが大きい。	刃のスキマ調節する。
吐出口が詰まる。	回転数が低い。	回転数を高くする。
	刃物が摩耗し、切口が連なり長いものが混じる。	研磨する。
	吐出口の先端の押さえ過ぎ。	吐出口3を開く。
	材料が軽く飛ばない。	吐出口を上げる。
	湿った材料が附着する。	吐出口を下げる。
切断長が長い。	回転刃・固定刃のスキマが大きい。	スキマ調節する。
	刃物が摩耗し、切れ味が悪い。	研磨する。
切断長が短かい。	供給量が多く、ロール部で停滞している。	供給量を少なくする。
異音・騒音がする。	油切れ。	注油する。
	ネジのゆるみ。	締め付ける。

仕様

型 式		SCH1560	SCH1860	SCH2110
機体の寸法	全長(mm)	1,560	1,560	1,560
	全幅(mm)	520	550	580
	全高(mm)	1,045	1,045	1,045
ロール幅(mm)	150	180	210	
総重量(kg)	57	61	65	
所要動力(kW(PS))	0.37~0.74 (0.5~1)	0.74~1.47 (1~2)	0.74~2.21 (1~3)	
毎時能力(kg/h)	1,500	1,800	2,100	
はね出し機構	シリンダタイプ はね出し型			
はね出し距離(m)	4~5			
切断寸法(mm)	15・18・25・30・80・95・120・140			
切断寸法切換機構	歯車交換式十ワリブーリ			
伝導部	主軸回転数[min ⁻¹ (rpm)]	650~800		
	クラッチ機構	テンションクラッチ式		

※本仕様の毎時能力は乾燥ワラの場合です。

※本仕様のはね出し距離は乾燥ワラで切断長が80mm以上の場合です。

生牧草類等の場合は記載仕様の1/2~1/3の距離になります。

オプション

■モータベース

SCH1560、SCH1860用モータベース

コードNo.	品名
71811-00000	CB-1

SCH2110用モータベース

コードNo.	品名
71815-00000	CB-2

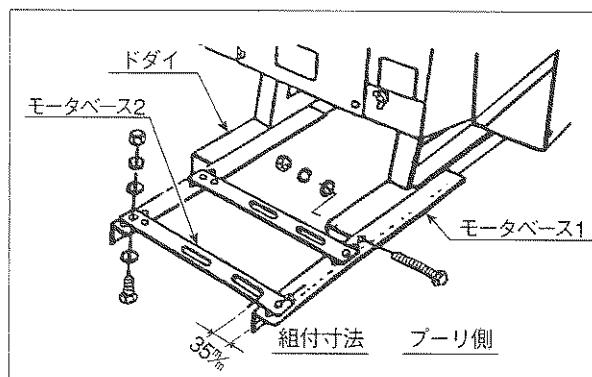
モータベースの組付け

(1)モータベース1を土台に組付ける。

- M8×65ボルト 4個
- M8平座金 4個
- M8バネ座金 4個
- M8ナット 4個

(2)モータベース2をモータベース1に組付ける。

- M8×25ボルト 4個
- M8平座金 8個
- M8バネ座金 4個
- M8ナット 4個



注意

- 本モータベースには、モータブーリ・ベルト・モータとカッタ間の回転部を防護するカバー、ガード等は入っておりません。ご使用者自身で別途準備してください。
- モータとカッタ間の回転部は危険のないよう、必ずカバー・ガード等で被ってください。

安全確認一覧表

基本事項

1. 作業管理者を決めること。
2. 作業に適した健康人であること。
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。
4. 使用目的が本機の要求目的と合致していること。
5. 不当な改造をしないこと。

作業について

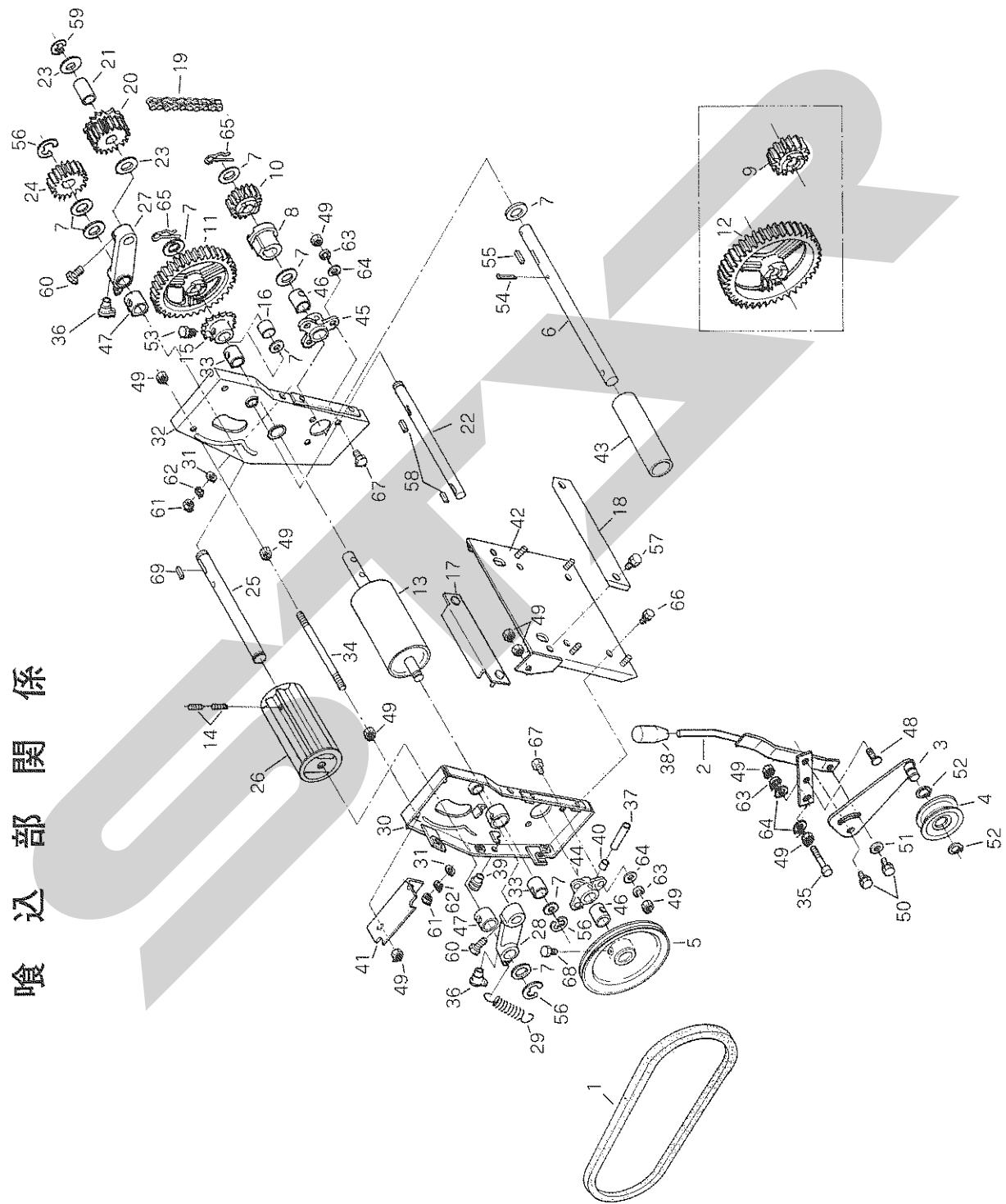
1. 安全ラベルの注意事項を守ること。
2. 作業場所の換気と明るさに注意をはらうこと。
3. 作業に合った服装で行なうこと。軍手は使用しないこと。
4. 原動機とカッタ間の回転部は必ずカバー・ガード等で防護すること。
5. 水平でしっかりと安定した場所へ設置すること。
6. エンジンの場合は高温部をカバーで被うこと。
7. モータの場合は作業位置の近くにスイッチを設けること。
 - ブレーカの設置された電源盤から電源をとること。
 - モータ容量に合った電源コードを使用し、接続は確実に行なうこと。
 - アースを適切に接続すること。
8. 毎日作業前に点検・掃除を行なうこと。
9. カバー類は必ず取付けてから回転すること。
10. 原動機の始動は周囲の安全を確認してから行なうこと。
11. カッタ回転中は周囲に人を近づけないこと。
12. カッタ回転中は供給口・吐出口の中に絶対手を入れないこと。
13. 吐出口を人や家畜・火気に向けないこと。
14. 供給物を引っ張ったり、押し込んだりしないこと。
15. 作業中に異状が発生したときは、すぐに原動機を停止すること。
16. 供給物に異物が混入しないよう注意すること。
17. 機械から離れるときは、必ず原動機を停止すること。
18. 作業中に停電またはブレーカが作動したときは、すぐに電源コードを抜くこと。

点検・格納について

1. 点検・調整は原動機を停止し、カッタの回転が止まってから行なうこと。
2. 刃物を点検・整備するときは、厚手の革手袋を着用すること。



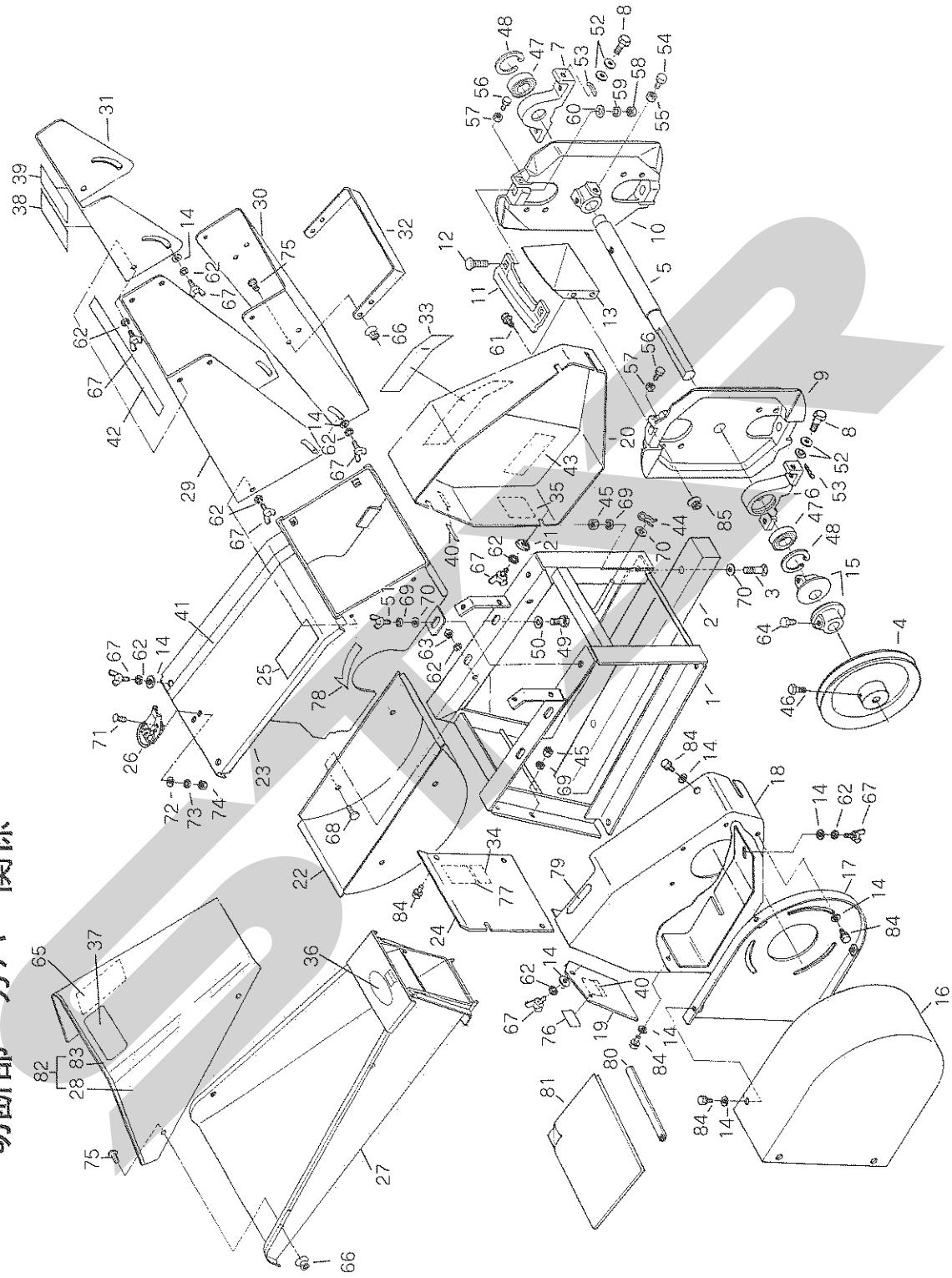
吸込部関係



喰 込 部 関 係

図番	コードNo	部品名	種類	個数	備考	図番	コードNo	部品名	種類	個数	備考	
1	71115-1125-1	ブイベルト	1			23	71115-1148-1	34-16マルガ	2		45 71115-1175-2 チュカシクバミギ	
2	71115-1126-1	クラッチレバー	1			24	71115-1149-1	オクリギヤ2	1		46 71115-1158-2 19-25フッシュ	
3	71115-1127-2	テンションアーム	1			25	71115-1151-2	ユウドクロールシク	1	SCH1560	47 71115-1179-1 19-22.5フッシュ	
4	57671-1144-1	70-20テンションブーリ	1			26	71118-1151-2	ユウドクロールシク	1	SCH1860	48 57077-50825 エレベータボタン	
5	71115-1129-2	チュウカシブーリ	1			27	71121-1123-2	ユウドクロールシク	1	SCH2110	49 02114-50080 ナット	
6	71115-1131-2	チュウカシシク	1	SCH1560		28	71125-1152-2	ヨコサンロール	1	SCH1560	50 01120-50816 ボルト	
7	71118-1131-2	チュウカシシク	1	SCH1860		29	71127-1152-2	ヨコサンロール	1	SCH1860	51 04015-50080 ヒラザガネ	
8	71121-1116-1	チュウカシシク	1	SCH2110		30	71146-1171-1	ロール(ヨコサン)	1	SCH2110	52 04612-00150 ジクサークリップ	
9	71115-1132-1	チヨウセツザガネ	9			31	71115-1254-1	ロールジクバケミギ	1		53 01150-51020 ボルト	
10	71115-1132-1	チヨウセツザガネ	9			32	71115-1253-1	ロールジクバケミギ	1		54 06511-50330 ワリビン	
11	71115-1136-3	T36ギヤ	1			33	71115-1155-2	ロールスプリング	2		55 05712-00525 フエザキー	
12	71115-1137-3	T42ギヤ	1			34	71115-1257-4	フレームミギ	1		56 04613-50150 ジクサークリップ	
13	71335-1138-2	ヒラロール	1	SCH1560		35	71115-1158-2	19-25フッシュ	2		57 01130-51022 ボルト	
14	03651-50815	トメネジ	2	M8×15		36	71115-1159-3	フレームツナギ	3	SCH1860	58 05712-00515 フエザキー	
15	71115-1239-2	T15スプロケット	1			37	71121-1126-2	フレームツナギ	3	SCH2110	59 04613-50120 ジクサークリップ	
16	71335-1137-1	ロールカラー	1			38	71115-1161-3	ストッパー	1		60 01150-50816 ボルト	
17	71144-1141-1	スクレーバ	1	SCH1560		39	71115-1162-1	ビースカップ	5		61 02014-50060 ナット	
18	71146-1118-1	スクレーバ	1	SCH2110		40	71115-1163-1	ビニールバイン	1		62 04512-50060 バネザガネ	
19	71143-1141-1	スクレーバ	1	SCH1560		41	71115-1168-1	レバーガイド	1		63 04512-50080 バネザガネ	
20	71115-1146-2	オクリギヤ1	1			42	71115-1171-3	ハウケタイ	1	SCH1560	64 04013-50080 ヒラザガネ	
21	71115-1146-1	15-35フッシュ	1	SCH1860		43	71115-1172-1	チュウユセン	1		65 71115-1168-1 スナップピン	
22	71115-1147-2	アームシク	1	SCH1560		44	71118-1171-1	シクカバー	1	SCH1860	66 01120-50820 ボルト	
	71118-1147-2	アームシク	1	SCH1860			45	71118-1172-1	チュウカシクバヒダ	1	SCH2110	67 01150-50825 ボルト
	71121-1125-1	アームシク	1	SCH2110			46	71121-1173-1	ハウケタイ	1	SCH1860	68 01170-51020 ボルト
							47	71115-1179-1	ハワケタイ	1	SCH2110	69 05712-00517 フエザキー

切断部・力ハバ一関係

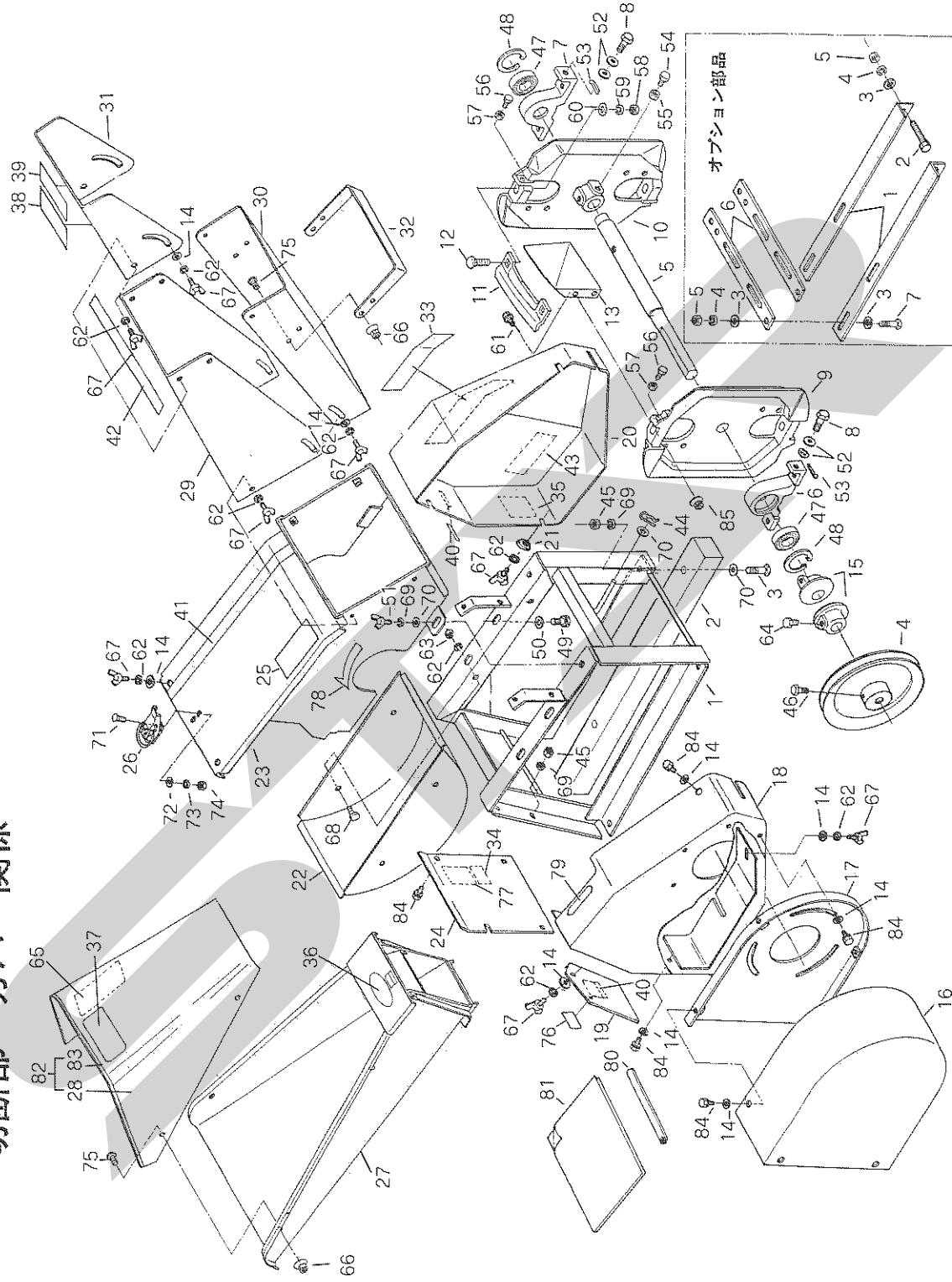


切断部・カバー関係

図番	コードNo	部品名	構数	備考
71328-5111-2	SCH1560	ベース	1	SCH1560
1	71328-5111-2	ベース	1	SCH1860
2	71121-1112-2	ベース	1	SCH2110
2	71115-1211-2	ドライ	2	
3	01152-50840	ボルト	4	M8×40
4	71131-1182-1	177Vブーリ	1	
5	71115-1114-2	ショック	1	SCH1560
5	71118-1114-2	ショック	1	SCH1860
6	71121-1113-1	ショック	1	SCH2110
6	71115-1115-1	ショックヒダリ	1	
7	71115-1116-1	ショックウケミギ	1	
8	71115-1117-1	ショウセツボルト	2	
9	71115-1118-1	ニマイ/ホイルヒダリ	1	
10	71115-1119-1	ニマイホイルミギ	1	
11	71335-1121-1	カイテンハ	2	SCH1560
11	71172-1121-1	カイテンハ	2	SCH1860
11	71121-1114-1	カイテンハ	2	SCH2110
12	54015-1235-1	カクネマガアタマガボルト	4	
13	71116-1123-1	ハイシユツハネ	2	SCH1560
13	71119-1123-1	ハイシユツハネ	2	SCH1860
14	57471-5117-1	19マルザ	17	
15	71115-1124-3	ワリブーリ	2	
16	71131-2111-1	カバー(1,ブーリ)	1	
17	71131-2112-1	カバー(2,ブーリ)	1	
18	71115-2127-3	ベルトカバー	1	
19	71115-2114-1	テンケンフタ	1	
20	71115-2115-4	ギャカバー	1	
21	54025-2114-4	サラガタザガネ	3	
22	71116-2118-1	ソコイタ	1	SCH1560
22	71119-2118-1	ソコイタ	1	SCH1860
22	71146-2111-1	カバー(シタ)	1	SCH2110

図番	コードNo	部品名	構数	備考	コードNo	部品名	構数	備考
23	71116-2219-1	ショウブカバー	1	SCH1560	36	71115-4119-1	アセテチドヨウヒツガ	1
23	71119-2219-1	ショウブカバー	1	SCH1860	36	71118-4119-1	アセテチドヨウヒツガ	1
24	71146-2112-1	カバー(ショウブ)	1	SCH2110	37	71131-4113-1	ラベル(1アンゼン)	1
24	71115-2125-2	ロールカバー	1	SCH1560	38	71131-4116-1	ラベル(4アンゼン)	1
24	71118-2125-2	ロールカバー	1	SCH1860	39	71131-4114-1	ラベル(2アンゼン)	1
25	71121-2112-1	ロールカバー	1	SCH2110	40	71115-4121-1	チュウカヨラベル	2
25	71131-4115-1	ラベル(3アンゼン)	1		41	71143-2113-1	ラベル(1デザイン)	1
26	71115-2123-1	バッタリ	1		42	71143-2114-1	ラベル(2,デザイン)	1
26	71115-2116-5	トイ	1	SCH1560	43	57422-7119-1	ラベル(1,カバー)	1
27	71118-2116-5	トイ	1	SCH1860	44	05515-50800	ナップビン	1
27	71121-4111-3	トイ	1	SCH2110	45	02114-50080	ナット	8
28	71131-2117-2	トイシニタ	1	SCH1560	46	01172-51225	ボルト	1
28	71141-6112-1	トイシニタ	1	SCH1860	47	08141-06205	ボールベアリング	2
28	71121-4212-1	トイシニタ	1	SCH2110	48	04611-00520	アナーカーリップ	2
29	71133-2121-1	エルボ1	1	SCH1560	49	01120-51025	ボルト	4
29	71134-2121-1	エルボ1	1	SCH1860	50	71122-1144-1	ヒラザガネ(10.5-22)	4
29	71146-4121-1	エルボ(1)	1	SCH2110	51	01811-50820	チョウボルト	2
30	71133-2122-1	エルボソコイタ	1	SCH1560	52	04013-50080	ヒラザガネ	4
30	71134-2122-1	エルボソコイタ	1	SCH1860	53	05511-52515	ワリビン	2
31	71119-2124-1	エルボ(ソコイタ)	1	SCH2110	54	01152-51030	ボルト	4
31	71116-2124-1	エルボ(2)	1	SCH1560	55	02012-50100	ナット	4
31	71119-2124-1	エルボ(2)	1	SCH1860	56	71335-1355-1	ボルト(6-25)	4
32	71118-1273-1	モチテ	1	SCH1560	57	71335-1356-1	ナット(M6)	4
32	71118-1273-1	モチテ	1	SCH1860	58	02114-50120	ナット	4
32	71118-1273-1	モチテ	1	SCH2110	59	04512-50120	ナネザガネ	4
33	71151-3212-1	STARマーク	1		60	04011-50120	ヒラザガネ	4
33	71151-3212-1	STARマーク	1		61	71411-4116-1	ボルト(PW)	8
34	71165-2112-1	ネムブレート(STAR)	1	SCH1560	62	04512-50060	ナネザガネ	19
34	71166-2112-1	ネムブレート(STAR)	1	SCH1860	63	02014-50060	ナット	4
35	71167-3111-1	ネムブノート(STAR)	1	SCH2110	64	01150-50822	ボルト	2
35	71115-4114-2	ゼラガタガガガタラ	1		65	71131-4117-1	ラベル(1,チュウ)	1

切断部・力ハバ一関係



オプション部品

図番	コードNo	部品名	個数	備考	図番	コードNo	部品名	個数	備考
66	0202-50060	フランジナット	8	M6	67	01811-50615	チョウボルト	15	M6×1.5
68	57077-50612	エレベータボタン	4	M6×12	69	04512-50080	バネザガネ	10	M8
70	51161-74561	ヒラザガネ(8.5-22)	7	M8(422×t23)	71	03054-50412	ナベコネジ	2	M4×12
72	04013-50040	ヒラザガネ	2	M4(Φ10×t0.8)	73	04512-50040	バネザガネ	2	M4
74	02054-50040	ナット	2	M4	75	03014-50612	ナベコネジ	8	M6×12
76	71131-4118-1	ラベル(2,チュウイ)	1		77	71165-2111-1	マーク(カタシキ)	1	SCH1560
78	71166-2111-1	マーク(カタシキ)	1	SCH1860	79	71115-4113-1	カインボウワブル	1	
80	57077-2176-2	スキミダージ	1		81	71165-3141-1	トリアッカイセツクイジョ	1	
82	71131-2110-2	トイテンイタアッジ	1	SCH1560	83	71141-6110-1	トイテンイタアッジ	1	SCH1860
84	01202-50614	ボルト	13	M6×14	85	02216-50060	ナット	8	M6タイトスナット

本 社	066-8555	千歳市上長都1061番地2 TEL 0123-26-1123 FAX 0123-26-2412
千歳営業所	066-8555	千歳市上長都1061番地2 TEL 0123-22-5131 FAX 0123-26-2035
旭川営業所	070-8004	旭川市神楽4条9丁目3番35号 TEL 0166-61-6131 FAX 0166-62-8985
豊富営業所	098-4100	天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地44 TEL 0162-82-1932 FAX 0162-82-1696
帯広営業所	080-2462	帯広市西22条北1丁目12番地4 TEL 0155-37-3080 FAX 0155-37-5187
中標津営業所	086-1152	標津郡中標津町北町2丁目16番2 TEL 0153-72-2624 FAX 0153-73-2540
花巻営業所	028-3172	岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第11地割120番3 TEL 0198-46-1311 FAX 0198-45-5999
仙台営業所	983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野字神明179-1 TEL 022-388-8673 FAX 022-388-8735
小山営業所	323-0158	栃木県小山市梁2512-1 TEL 0285-49-1500 FAX 0285-49-1560
名古屋営業所	480-0102	愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191 TEL 0587-93-6888 FAX 0587-93-5416
岡山営業所	700-0973	岡山県岡山市下中野704-103 TEL 086-243-1147 FAX 086-243-1269
熊本営業所	861-8039	熊本県熊本市長嶺南1丁目2番1号 TEL 096-381-7222 FAX 096-384-3525
都城営業所	885-1202	宮崎県都城市高城町穂満坊1003-2 TEL 0986-53-2222 FAX 0986-53-2233